

npi 抗ウイルス紙

セルロースナノファイバー製造の中間体であるセルロースに化学処理を施し、

機能性金属イオンを担持させることにより、高い抗ウイルス性能、消臭・抗菌性能を持たせました。

この抗ウイルス性能、消臭・抗菌性能を持った、変性セルロースを配合してつくられたのが「npi抗ウイルス紙」です。

当商品は通常の印刷・加工も可能であるため、さまざまな用途にお使いいただけます。（蛍光染料不使用）

規格	米 坪:80g/m ²			+	増規格	米坪:186.1g/m ²		
	四六判(788×1091mm)	T目	69kg			四六判(788×1091mm)	T目	160kg
	菊 判(939×636mm)	Y目	47.5kg			菊 判(939×636mm)	Y目	111kg
						菊 判(636×939mm)	T目	111kg

抗ウイルス性能

[試験方法] JIS L 1922:2016 / ウイルス感染価の測定方法:ブランク法 / 算出方法:抗ウイルス活性値=log(Va)-log(v)

インフルエンザウイルス

試料名		感染価の常用対数値		抗ウイルス活性値	
		186.1g/m ²	80g/m ²	186.1g/m ²	80g/m ²
標準綿布 接種直後	log(Va)	6.60	6.56	—	—
標準綿布 2時間後	log(Vb)	6.08	5.97	—	—
npi抗ウイルス紙	log(Vc)	2.30	2.30	4.3	4.3

ネコカリシウイルス

試料名		感染価の常用対数値		抗ウイルス活性値	
		186.1g/m ²	80g/m ²	186.1g/m ²	80g/m ²
標準綿布 接種直後	log(Va)	6.51	6.79	—	—
標準綿布 2時間後	log(Vb)	5.82	6.41	—	—
npi抗ウイルス紙	log(Vc)	2.30	2.30	4.2	4.5

抗ウイルス活性値
≧3.0
充分な効果あり

抗菌性能

[試験方法] JIS L 1902:2015 菌液吸収法/生菌数の測定方法:混釈平板培養法(培養時間:18時間)

黄色ブドウ球菌

試料名	抗菌活性値	
	186.1g/m ²	80g/m ²
npi抗ウイルス紙	5.9	6.0

大腸菌

試料名	抗菌活性値	
	186.1g/m ²	80g/m ²
npi抗ウイルス紙	6.3	6.3

抗菌効果
≧2.0

消臭性能

[消臭性試験方法] (一社)繊維評価技術協議会 SEKマーク繊維製品認証基準/消臭性試験(検知管法)

項目	区分	186.1g/m ²	80g/m ²
消臭性	減少率(%)		
	硫化水素	≧99	70
	メチルメルカプタン	99	41

ガス初発濃度: 硫化水素 4ppm
メチルメルカプタン 8ppm
試験試料: 80g/m²品 1g
186.1g/m²品 100cm²
測定時間: 2時間後

※ 検知管法の消臭性試験では、試験試料の大きさを100cm²又は1.0gとしています。規定面積の試験試料重量が1g未満の場合には、試験重量1g及び、規定面積の2倍を超えない範囲で、試験料の大きさを調整してよいことになっています。
80g/m²品では規定面積での重量が1g未満となるため、1gでの試験試料を用いて消臭性試験を行っています。

※上記のデータは外部機関測定結果であり、保証値ではありません。

※当商品は、医薬品・医療機器などの医療を目的としたものではありません。また、すべての印刷・加工方法で抗ウイルス性能を保証するものではありません。



www.heiwapaper.co.jp

npi抗ウイルス紙 186.1g/m²使用

この商品は、抗ウイルスSIAAマークを取得しております。

SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されます。